

Facebookでも情報発信中!

<https://www.facebook.com/JAHApag>

facebook



vol 448

Mar 2025



News Letter



JAHA

Contents

巻頭通信	2
VETERINARY STAFF STATION	3~6
CAPP&INSTRUCTOR STATION	7~9
JAHA STATION	10~11
News&Information	12

公益社団法人

日本動物病院協会

103-0021 東京都中央区日本橋本石町3-2-7 常盤ビル7階
TEL.03-6262-5252 FAX.03-6262-5253
website <https://jaha.or.jp> e-mail info@jaha.or.jp

人と動物の間に存在する絆。
その絆を守り、維持するための動物医療。
JAHAは絆のための動物医療を実践することで
社会へ貢献します。

JAHAはマイクロチップの普及を推奨しています。



副会長 上野 弘道

春、新たな始まりとともに

春の陽気に包まれ、新たなスタートを迎える季節となりました。皆様におかれましても、それぞれのフィールドで新たな一歩を踏み出されていることと存じます。私たちも、様々な取り組みを通じて、動物医療の深化と、人と動物が共生する社会の実現に向けた歩みを加速させてまいります。

2025年は、動物たちの健康と幸せをさらに追求するため、新認定病院制度を本格的に推進していく年と位置づけています。現在、新認定病院の申請が**2025年3月末まで認定手数料無料**となっており、未来への投資として認定取得を検討されている病院の皆様にとって、絶好の機会です。この制度を活用することで、病院の専門性やクオリティを高め、動物と暮らされるご家族様や求職者に対して病院の魅力を伝えることができます。ぜひこの機会に、認定取得をご検討ください。

新認定制度の理念と目標

新認定制度は、「人と動物の共生社会の実現」というJAHAの理念の下、多くのステークホルダーが集まってくる病院づくりを目指すものです。動物病院の規模の大小に関わらず取得が可能で、「誰もが安心して受診できる」「誰もが生き生きと働ける環境」「社会貢献活動への積極的な取り組み」を柱とし、動物病院が地域社会においてどのような役割を果たすべきかを明確にしています。

JAHA認定病院制度では、「スタンダード認定」をベースに、上位認定として「学術認定」「社会貢献認定」「ホワイト認定」が存在します。この3つの上位認定は、新認定病院制度を支える重要な柱となっています。

認定病院制度の3つの柱

1.学術認定

- 誰もが安心して受診できる診療施設・設備
- 診療体制
- 獣医学の継続教育

2.社会貢献認定

- 人と動物の幸せのために社会貢献活動に積極的に取り組む
- 人と動物の幸せのための取り組み
- 動物病院としての社会貢献

3.ホワイト認定

- 誰もが生き活きと働ける健全な病院経営

○労働コンプライアンスの遵守

○人材育成

これらの柱を通じて、認定病院は地域社会における信頼を築き、動物とともに暮らす人々や求職者にとっての魅力を高めていきます。また、これらは会員病院の先生方がこれまでJAHAの理念のもとで尽力されてこられた成果でもあります。

この新制度を起点として、認定された病院だけではなく、本会およびすべての会員病院への価値と信頼向上につなげていくことが目標です。

ハワイでの研修を通じて得た学び

昨年、ワンウェルビーイング研修で訪れたハワイでは、動物と人が絆を深める温かい場が印象的でした。ハワイでは、伴侶動物はオハナ（家族）であり、社会の一員であるという考え方に深く感銘を受けました。スーパーでも、特別な扱いを受けることなくご家族様とともに当たり前のように買い物での一緒に時間を楽しんでいる姿が見られました。

また、保護施設では、地域社会との強い連携のもと、動物たちが新たな家族と出会い、新しい人生（犬生・猫生）をスタートさせるための活動が行われています。特に、施設のスタッフやボランティアが素晴らしい施設の中で動物たちに寄り添い、愛情を注いでいる姿勢には、私たち動物医療に携わる者にとって多くの示唆がありました。

この景色は、動物医療の現場においても重要な指針となるでしょう。動物たちが安心して暮らせる環境づくり、地域社会との協力、そして人と動物が共に歩む未来への希望——すべての命が尊重され、動物と人が共に健やかに暮らせる持続可能な社会を目指すことが、その具体的な姿であると感じました。

共に歩む未来へ

春の訪れとともに、「誰もが安心して受診できる」「誰もが生き活きと働ける環境」「社会貢献活動への積極的な取り組み」を柱とし、ワンウェルビーイングを皆様と共に実現していきたいと考えています。動物たちと動物と暮らされるご家族様が幸せを分かち合える場を目指し、私たちも歩み続けます。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



JAHA
スタンダード認定



ホワイト認定



学術認定



社会貢献認定

認定病院一覧

2025年1月末現在

認定病院の申請に関するお問合せは info@jaha.or.jp まで(2025年3月末まで申請手数料無料)

所在地	動物病院名	正会員名	ホワイト	学術	社会貢献
北海道札幌市	アイリス動物医療センター	中村 匡佑	★		
北海道札幌市	ベテモどうぶつ医療センター札幌月寒	小山 礼央	★★★	★	
北海道札幌市	北愛動物病院	久保 拓也	★		
北海道旭川市	緑の森どうぶつ病院 旭神病院	本田 英隆	★		★
北海道北見市	アース動物病院	高良 和恵	★	★	
青森県青森市	ほき動物クリニック	保木 明彦	★		
青森県青森市	横田動物病院	横田 優真			
青森県十和田市	ふれあい動物病院	竹原 律郎	★		
青森県弘前市	石澤動物病院	石澤 淑恭	★		
宮城県名取市	渡辺動物病院	渡辺 清博			
宮城県石巻市	あべ動物病院	阿部 俊範	★		★
宮城県登米市	南時代屋動物病院	佐藤 砂登史			
宮城県岩沼市	KASAHARA ANIMAL MEDICAL CENTER	笠原 和彦	★		★
宮城県大崎市	あろう動物病院	千葉 濯	★★★	★	★★
秋田県秋田市	あきたこまつ動物病院	小松 亮	★		
茨城県つくば市	つくば学園ペットクリニック	中村 圭一	★		
茨城県那珂郡	ひまわり動物病院	飯田 浩詠	★		
栃木県鹿沼市	しのはら動物病院	篠原 雄大		★	
群馬県高崎市	大久保動物病院	大久保 文策	★		★
埼玉県川口市	ビジョン動物愛護病院 川口院	中原 佳孝			
埼玉県川口市	ライト動物病院	小林 良輔	★		
埼玉県川口市	川口動物医療センター	安藤 遥	★		★
埼玉県川口市	ビジョン動物愛護病院 わらび院	江口 のぞみ			
埼玉県戸田市	戸田動物病院	藤井 忠之			
埼玉県さいたま市	七里動物病院	中村 悟	★		★
埼玉県春日部市	ベテモ動物病院 ララガーデン春日部	牧尾 真吾	★★★	★	
埼玉県加須市	高橋動物病院	高橋 秀児	★	★	
埼玉県朝霞市	あさか台どうぶつ医療センター	宗像 俊太郎	★	★	★
埼玉県所沢市	公益財団法人日本小動物医療センター	小林 哲也			
埼玉県所沢市	所沢アニマルメディカルセンター	桐原 信之			
千葉県千葉市	海浜動物医療センター	長谷川 正昭	★		
千葉県千葉市	ベテモどうぶつ医療センター幕張新都心	永井 貴志	★★★	★	
千葉県松戸市	いちかわ動物病院	市川 陽一朗	★	★	★
千葉県印西市	ミズノ動物クリニック	水野 浩茂	★	★	
千葉県松戸市	ときわだいら動物病院	田村 博昭	★	★	
千葉県市川市	苅谷動物病院グループ 市川総合病院	伊藤 裕行	★	★	
千葉県市川市	ALL 動物病院 行徳	荻野 直孝	★★★	★★	
千葉県船橋市	ふなばし動物医療センター	勝間 健次	★	★	
千葉県船橋市	ハロー動物病院	八田 嘉朋			
千葉県習志野市	ならしの動物医療センター	小笠原 良一	★	★	
千葉県八千代市	はせ動物病院	長谷 往明			
千葉県東金市	東千葉動物医療センター	澤村 昌樹	★	★	
千葉県佐倉市	志津しらい動物病院	白井 義昭	★	★	
千葉県成田市	はやし動物病院	林 英樹	★		
千葉県香取市	ぬくもり動物医療センター	守口 昌悟	★		

所在地	動物病院名	正会員名	ホワイト	学術	社会貢献
千葉県鴨川市	しみず動物病院	清水 篤			★
千葉県市原市	市原・山口動物病院	山口 和彦			
東京都中央区	つきしま動物病院	荒川 太郎	★		
東京都港区	赤坂動物病院	柴内 晶子			
東京都港区	ダクタリ動物病院 東京医療センター	加藤 元	★	★	★
東京都北区	王子ペットクリニック	重本 仁	★		
東京都荒川区	ひる動物病院	安部 浩之	★		
東京都江東区	株式会社苅谷動物病院グループ 江東総合病院	苅谷 卓郎	★	★	
東京都品川区	ダクタリ動物病院 品川ウェルネスセンター	宮崎 務	★	★	
東京都品川区	京浜どうぶつ医療センター	林 幸太郎	★	★	★
東京都渋谷区	ダクタリ動物病院 代々木	加藤 元	★	★	
東京都渋谷区	日本動物医療センター	上野 弘道	★★★	★★★	
東京都世田谷区	くすの木動物病院	藤井 聖久	★		
東京都新宿区	聖母坂どうぶつ病院	田草川 史彦			
東京都杉並区	いぐさ動物病院	畑 孝		★	★
東京都杉並区	井荻アニマルメディカルセンター	高橋 渉			
東京都杉並区	グレース動物病院	小林 豊和	★	★	
東京都杉並区	東京動物医療センター	石井 宏志	★★★	★	
東京都板橋区	Pet Clinic アニホス	弓削田 直子	★	★	
東京都練馬区	大泉学園どうぶつ病院	木村 あゆみ	★		★
東京都武蔵野市	三鷹獣医科グループ	小宮山 典寛		★	
東京都東村山市	久米川みどり動物病院	畠中 道昭	★★★	★	★★
東京都日野市	佐々木動物病院	佐々木 泰造			
東京都昭島市	昭島動物病院	岩崎 脩	★	★	★
神奈川県川崎市	たはら動物病院	田原 琢也	★	★	★
神奈川県川崎市	馬場動物病院	馬場 智成	★		
神奈川県横浜市	DVMs どうぶつ医療センター横浜	吉池 正喜	★		
神奈川県横浜市	藤井動物病院	藤井 康一			
神奈川県横浜市	JASMINE どうぶつ総合医療センター	上地 正実	★		
神奈川県横浜市	中田動物病院	古守 悟	★	★	
神奈川県横浜市	タヤけの丘動物病院	渡辺 英一郎	★	★	
神奈川県横浜市	ピア動物医療センター	郷間 雅之	★	★	
神奈川県横浜市	横浜山手犬猫医療センター	上田 一徳			
神奈川県横浜市	溝呂木動物病院	溝呂木 啓之	★		
神奈川県三浦郡	葉山どうぶつ病院	金子 英生			
神奈川県大和市	湘北どうぶつ次世代医療センター	高橋 俊一			
神奈川県愛甲郡	あすなる動物病院	小島 健太郎			
神奈川県鎌倉市	小川犬猫病院	小川 純也	★	★	
神奈川県藤沢市	水谷動物病院	水谷 渉	★	★	★
神奈川県相模原市	木下動物病院	木下 淳一	★	★	★
神奈川県相模原市	さがみ総合どうぶつ医療センター	大川 雄一郎			
神奈川県相模原市	ハート動物病院	伊藤 卓巳	★★★	★	★★★
神奈川県相模原市	ベテモどうぶつ医療センター 相模原	有馬 克治	★	★	
神奈川県藤沢市	サーカス動物病院	豊田 陽一	★★★		
神奈川県高座郡	寒川北インター動物病院	荻原 幹直			

認定病院の申請に関するお問合せは info@jaha.or.jp まで(2025年3月末まで申請手数料無料)

所在地	動物病院名	正会員名	ホワイト	学術	社会貢献
神奈川県中部	西湘動物病院	強矢 治	★	★	★
新潟県新潟市	小島動物病院アニマルウェルネスセンター	小嶋 大亮	★★★	★★	
福井県福井市	大門動物病院	大門 光			★
福井県福井市	柴田動物病院	柴田 晴夫	★	★	
福井県坂井市	高木動物病院	高木 平光	★	★	★
長野県小諸市	さくら動物病院	横山 篤司	★		
長野県松本市	石川犬猫病院	石川 一成	★	★	
長野県上伊那郡	伊北動物病院	笹川 和靖			
岐阜県山岡市	たかとみ動物病院	土屋 慶慈			
静岡県沼津市	保坂動物病院	保坂 博司			
静岡県御殿場市	ユウ動物病院	岸川 直幹		★	
静岡県富士市	りき動物病院	西村 力也	★		
静岡県静岡市	静岡動物医療センター	本間 尚巳	★		
静岡県焼津市	大庭動物病院 焼津病院	大庭 将宏	★		
静岡県浜松市	浜松どうぶつ医療センター	館澤 仁	★	★	
静岡県浜松市	アサギ動物病院	浅木 直人	★	★	
静岡県磐田市	青山動物病院	青山 幸利	★		★
愛知県安城市	りんごの樹動物病院	近藤 元紀			
愛知県名古屋市中区	まさき動物病院	杉崎 勝樹	★★★	★	
愛知県名古屋市中区	動物医療センターもりやま犬と猫の病院	浅井 亮太	★★★	★	★
愛知県名古屋市中区	松波動物病院 メディカルセンター	松波 登記臣	★		
愛知県愛知郡	家庭動物診療施設 獣徳会	原 大二郎	★	★	★
愛知県江南市	あいち動物病院	吉村 徳裕			
愛知県弥富市	さくら動物病院	平林 弘行	★★★		
三重県志摩市	みぞぐち動物病院	溝口 真司	★		★
滋賀県湖南市	甲賀すずき動物病院	鈴木 敏之			
滋賀県近江八幡市	フクナガ動物病院	福永 恵太	★	★	
京都府京都市	かもがわ動物医療センター	萩森 健二			
京都府京都市	セナ動物病院 洛北アニマルウェルネスセンター	北中 千昭	★	★	
京都府京都市	アップフィールド動物病院	上田 剛郎	★	★	★
京都府宇治市	とわ動物病院	小澤 剛	★	★	
京都府京都市	ダクタリ動物病院 京都医療センター	森 尚志			
京都府京都市	右京動物病院 HEALTH CARE CENTER	平野 隆爾			
京都府長岡京市	乙訓どうぶつ病院	中森 正也	★	★	
大阪府大阪市	はやし動物病院	林 真人	★	★	
大阪府大阪市	ネオベッツ VR センター	宇根 智	★	★	
大阪府大阪市	クウ動物病院	田中 治	★		★
大阪府大阪市	動物病院ラストイー	南本 真成	★	★	
大阪府大阪市	グレイス動物医療センター	鵜 満	★★★		
大阪府大阪市	南大阪動物医療センター	吉内 龍策	★	★	★
大阪府豊中市	ルカ動物医療センター	江原 郁也	★★★		
大阪府豊中市	千里ニュータウン動物病院	佐藤 昭司			
大阪府箕面市	動物メディカルセンター	北尾 貴史			
大阪府吹田市	アイン動物病院 南千里病院	美濃部 五三男	★		★
大阪府吹田市	ESSE 動物病院 (4月～入会、認定予定)	福岡 康洋			

所在地	動物病院名	正会員名	ホワイト	学術	社会貢献
大阪府高槻市	ごんた動物病院	新山 亮	★		★
大阪府高槻市	日吉台動物病院	佐々 泰則			
大阪府高槻市	東田獣医科	中村 喜雄	★		★
大阪府門真市	ファール動物医療センター	山口 力			
大阪府松原市	松原動物病院	小山田 和央	★	★★★	
大阪府泉南郡	泉南動物病院	横井 慎一			
大阪府堺市	ラミナ動物病院	津田 真吾			
大阪府堺市	アウル動物病院	前田 賢			
大阪府堺市	大美野動物病院	三好 将志	★		
大阪府堺市	ダクタリ動物病院 関西医療センター	山崎 良三	★	★	
兵庫県神戸市	北須磨動物病院	佐々井 浩志	★	★	
兵庫県神戸市	もみの木動物病院	村田 元	★	★	★
兵庫県芦屋市	ネクスト動物医療センター	川上 亮	★	★	★
兵庫県尼崎市	ムコ動物病院	大城 桃花	★		
兵庫県尼崎市	セントラル動物病院	大松 健			
兵庫県伊丹市	いたみ犬猫病院	澤瀬 修			
兵庫県川西市	ミネルバ動物病院	田中 浩二	★		
兵庫県川西市	清和台動物病院	松本 達哉	★		★
兵庫県三田市	南が丘動物病院	菅野 信二	★★★	★	★★★
兵庫県加古川市	はとの里動物病院	生田 耕太郎	★		
兵庫県加古川市	加古川動物病院	長谷川 哲也	★★★	★★	
兵庫県高砂市	グラン動物病院	福本 真也		★	
奈良県奈良市	奈良動物医療センター	作野 幸孝			
奈良県奈良市	あや動物病院	糠谷 アヤ			
和歌山県橋本市	藪添動物病院	藪添 敦史			
和歌山県岩出市	和歌山動物医療センター	西川 悟			
岡山県岡山市	やさか動物病院	大石 太郎	★★	★	★★★
岡山県岡山市	ダクタリ動物病院 岡山病院	中地 喬			
岡山県倉敷市	倉敷動物医療センター・アイビー動物クリニック	藤岡 透	★	★	
広島県福山市	VCAJapan 動物医療センター・ALOHA	麻生 暁秀	★		
山口県周南市	シラナガ動物病院	白永 伸行			
山口県防府市	ファミリー動物医療センター	新田 直正	★		★
香川県高松市	すざき動物病院	須崎 信茂			
香川県丸亀市	KOKO どうぶつ病院	大林 杏子	★		
香川県観音寺市	はるひな動物病院	須藤 直人	★	★	
高知県南国市	なんごくアニマルクリニック	橋田 好廉	★	★	★
福岡県北九州市	前野動物ケアセンター	前野 克幸	★		
福岡県福岡市	福岡動物医療センター	佐藤 良治			
福岡県春日市	動物医療センター春日	宮崎 友紀			
福岡県田川市	たがわ動物クリニック	大城 昇太郎	★	★	
熊本県熊本市	ともだ動物病院	塘田 健治			
熊本県宇土市	カイハラ動物病院	甲斐原 徹			
大分県臼杵市	アニマルケアセンターうすき動物病院	村岡 隆一	★		★
沖縄県沖縄市	ペットメディカルセンター・エイル	池原 秀亮			

2025年4月から育児休業給付金の延長手続きが変わります(社会保険労務士法人 和)

暦の上では春立ちましたが、変わらずの厳しい寒さが続いております。今回は2025年4月より変更される、育児休業給付金の延長・再延長時の手続きについてご紹介いたします。

〇概要

育児休業給付金は、原則として子供が1歳に達する日の前日まで支給されますが、保育所等に落選してしまったなどの理由がある場合は例外として、1歳6ヶ月または2歳に達する日の前日になるまで支給期間を延長することができます。

しかし、保育所等への入所意思がないにも関わらず給付金延長のために申し込みを行う方への対応や、意に反して保育所等の入所が内定した方からの苦情対応等に自治体が時間を要しており、負担増加につながっていることから見直しの要望が示されていました。

この要望を受け、2025年4月より育児休業給付の受給期間延長手続きが厳格化されます。

〇2025年4月からの変更点

2025年4月以降は、現行の要件に加え、保育所等の利用申し込みが「速やかな職場復帰のために行われたもの」とであると認められることが必要になります。

「速やかな職場復帰のために行われたもの」とは、合理的な理由なく遠隔地の施設のための申し込みとなっていないことや、入所保留を希望する旨の意思表示をしていないことなどが挙げられます。

(現行の確認書類)

- 市区町村が発行する保育所等の利用ができない旨の通知(入所保留通知書、入所不承諾通知書など)

(追加する確認書類)

- 本人が記載する申告書
- 市区町村に保育所等の利用申込みを行ったときの申込書の写し



引き続き現行の要件を確認

追加要件である市区町村への申込み内容を確認

現行の要件

- 保育所等における保育の利用を希望し、申込みを行っているが、当面その実施が行われないこと
 - 入所申込年月日が1歳(1歳6か月)に達する日以前となっていること
 - 入所希望日が1歳(1歳6か月)に達する日の翌日以前となっていること
 - 市区町村が発行する保育所等の利用ができない旨の通知がなされていること
 - 理由なく内定辞退を行っていないこと

追加要件

- 市区町村に申し込んだ内容が、速やかな職場復帰のために保育所等における保育の利用を希望しているものであると公共職業安定所長が認めるものであること
 - 申し込んだ保育所等が、合理的な理由なく自宅又は勤務先から遠隔地(※)の施設のみとなっていないこと

※ 遠隔地であることについては、利用予定の交通手段による自宅又は職場からの移動時間が30分以上となっている場合など、具体的な判断基準を定める予定。申し込んだ保育所等が遠隔地のみであっても他に通える保育所等がない場合などは、合理的な理由があるものとして取り扱う。
 - 市区町村に対する保育利用の申込みに当たり、入所保留となることを希望する旨の意思表示を行っていないこと

※ 「育児休業・給付の適正な運用・支給及び公平な利用調整の実現等に向けた運用上の工夫等について」(平成31年2月7日付厚生労働省子ども家庭局保育課事務連絡)にて示しているように、「希望する保育所等に入所できない場合は、育児休業の延長も許容できる」などの表現は、入所保留となることを希望する旨の意思表示には当たらない。

(出典)厚生労働省「雇用保険法施行規則の一部を改正する省令案概要(育児休業給付関係)」

【合理的な理由とは】

以下のa～eのいずれかに該当する場合、合理的な理由として認められます。

- 申し込んだ保育所等が本人または配偶者の通勤経路の途中にある場合(本人または配偶者の勤務先からの片道の通所時間が30分未満の場合を含みます)
- 自宅から30分未満で通うことができる保育所等がない場合
- 自宅から30分未満で通うことができる保育所等の全てについて、その開所時間または開所日(曜日)では職場復帰後の勤務時間または勤務日(曜日)に対応できない場合
- 子が疾病や障害により特別に配慮が必要であり、30分未満で通える保育所等は全て申し込み不可となっている場合(医師の診断書、障害者手帳の写し等が必要)
- その他、きょうだいが在籍している保育所等と同じ保育所等の利用を希望する場合、30分未満で通える保育所等がいずれも過去3年以内に児童への虐待等について都道府県または市区町村から行政指導等を受けていた場合も「合理的な理由」として認められます

具体的には、現行の入所保留通知書などに加え、本人が記載した「育児休業給付金支給対象期間延長事由認定申告書」と「市区町村に保育所等の申し込みを行ったときの申込書の写し」の提出が必要になります。

〇最後に

今回の変更となる手続きの対象者は、子が1歳*または1歳6ヶ月に達する日が2025年4月1日以後となるスタッフで、育児休業給付金の支給期間延長を行う場合となります。

円滑な手続きのためには、病院は必要書類を正しく把握しスタッフに周知しなければなりません。早めに変更点を周知し、申請者に書類を事前に揃えてもらうことが重要になります。また、病院の認識不足により、支給期間が延長できなかった場合は、労使間のトラブルに繋がる可能性もありますので、法改正の内容を確認しておきましょう。

なお、ご不明な点については、お気軽に社会保険労務士までご相談ください。

* パパ・ママ育休プラス制度により、育児休業終了予定日が子が1歳に達する日の翌日以後である場合は、育児休業終了日。ただし、育児休業終了予定日が子が1歳2ヶ月に達する日である場合は、1歳2ヶ月に達する日。

こいぬこねこ教育アドバイザー養成講座を受講された皆様に「こいぬこねこの教育アドバイザー養成講座を受講して～私の夢～」をテーマに、熱い想いをつづっていただきました。



こいぬこねこの教育アドバイザー養成講座を受講して ～私の夢～

厚別中央通どうぶつ病院 伊藤 路子

私が幼い頃から実家ではパピーウォーカーや老犬ボランティアをしたり、キャリアチェンジの子を育てたり、ご縁があり盲導犬に携わった子達と一緒に過ごしていました。それぞれの子が個性があるなかで人間との暮らしを楽しみ、私も幸せをたくさんもらっていました。この生活の中で、いわゆる「しつけ」とは無縁でした。犬は何もしなくてもみんなお利口で、私達の良きパートナーとなってくれる動物だと思っていました。今思えば、訓練をきちんとされていたという事を当時は考えも及んでいませんでした。そして、私が会社員になり24歳の時に自分で初めて飼った黒ラブのラックが、その考えを全て覆してくれました。可愛がっていたらいい子になるくらいの考えで迎えた子犬は、まさにモンスターでした。ある朝起きたら携帯電話は粉々になり、またある朝は靴がボロボロになり、車で出かければ累計3台分の座席シートを破壊する暴れん坊でした。他にも数えきれない数々の悪事の限りをつくしたラックをどうにかしなければと思い、しつけの本をはじめて手に取りました。色々な本を読みあさり子犬の時期の社会化の重要性を知りました。同時に訓練所を訪ねたこともありました。そこではチョークチェーンを使い、間違えたことをしたら蹴ると教えられましたが、どうしてもラックに出来ませんでした。動物に優しく分かりやすく教える方法はないかと調べている中でJAHAのホームページを見つけました。これだ！私がラックに教えたい方法は！と衝撃が走ったことを昨日の事のように思い出します。それから私の勉強の日々が始まりました。実際に病院に来られる飼い主さんの中には、過去の私のような方々がたくさんいる事が分かりました。子犬の大切な時期を逃さないように働きかけるために、また、まだまだ自信がない自分を奮い立たせるために、この度ここアドの実践コースに参加させて頂きました。ラックの時には出来なかった子犬の教育の重要性を正しい形で発信し、多くの飼い主さんと犬達が幸せな関係を作る第一歩のお手伝いが出来る病院にする事が私の夢です。そして、まだまだ発展途上の札幌でも子犬を飼ったらパピークラスへ、という時代を作っていきたいという更に大きな夢を叶えられるよう、みなさんと共に4カ月間集中して学んだ事を生かして進んでいきたいと思います。





CAPP要訳

Experiences of Animal Loss and Grief among Zoo Professionals and Volunteers:
A Qualitative Study

動物園の専門家とボランティアの動物の喪失と悲しみの経験： 質的研究

Jennifer Currin-McCulloch, Nichole Louise Nageotte, Abigail Walker, Shelby McDonald and Lori Kogan
Animals 14: 2925. (2024)

動物園の専門家やボランティアは、多種多様な動物種の幸福と保護において重要な役割を果たしています。最近の研究では、動物園で動物と密接に働く人々は、世話をしている動物の喪失や死亡などの複雑で困難な状況に頻繁に遭遇する可能性が高いことが示唆されています。さらに、死亡や譲渡などで動物を失った際の動物との強い絆がより高いレベルのうつ病や不安と関連していることが明らかになっています。これらの調査結果は、動物園業界において動物との絆や喪失体験をより深く理解し、こうした体験が専門家の感情的、心理的、職業的な幸福に与える影響を考慮する必要性を浮き彫りにしています。

動物園業界が、動物園の専門家やボランティアと動物園の動物たちとの健全な絆を育むと同時に、悲しみや喪失に対処するための適切なツールやリソースを提供する文化を構築することは重要です。しかし、ペットの喪失が心理的に与える影響を明らかにする研究が増えている一方で、動物園で働く人々が経験する動物喪失についての情報は依然として不足しています。本研究では、動物園の動物が死亡または譲渡された際、動物園の専門家やボランティアが直面する感情的な課題や対処方法、サポートに関するニーズを定性的に調査することで、この情報の欠如に対応するものです。

本研究は、より大規模な混合研究に参加したボランティア (n = 12)、動物の飼育や健康管理の専門家 (n = 135)、およびその他の動物園スタッフ (n = 35) を対象に、動物園での動物喪失をどのように個人的に体験したかを調査しました。参加者は、5つの自由回答形式の質問—「動物園で最も重要だった動物の死の喪失について」、「最も支援を受けた場所や人について」、「動物園コミュニティがどのようにすれば彼らをより良くサポートできるか」、「動物園のリーダーに対するアドバイス」、「悲しみや動物喪失に関するその他の考え」、に回答しました。これらの回答を応用テーマ分析法を用いて帰納的に分析した結果、「動物の死による永続的な損失」と「喪失における対人関係の経験」という2つの主要テーマが特定され、さらにいくつかのサ

ブテーマが抽出されました。

参加者は、動物の移動や、予期された死と予期しない死に関する経験について語りました。動物の喪失は精神的健康に即時かつ長期的な影響を及ぼし、燃え尽き症候群や複雑な悲嘆反応を引き起こす可能性があります。また、一部の参加者は仲間やリーダーの支援的な反応について述べましたが、多くの参加者は、動物園文化において喪失に関するオープンなコミュニケーションや儀式化の機会が限られていること、また支援リソースの提供が不公平であることを指摘しました。特に動物の死など大きな喪失の後に適切な支援が得られない場合、孤立感や罪悪感、無感覚、さらには解離を感じる人もいました。動物園の専門家は動物との深い愛着を語り、その喪失がトラウマや罪悪感を伴うことを報告しました。安楽死の処置や無駄な治療の判断に伴う後悔や葛藤も見られ、動物園の組織的慣行が悲嘆の処理を難しくしているとの声がありました。人員不足や業務の期待により、喪失直後に通常業務に復帰せざるを得ない状況が、感情的な距離の形成や共感疲労を引き起こしていました。

動物園での動物の喪失に対する儀式や透明性の高いコミュニケーションは、悲嘆を軽減し、コミュニティ意識を高める可能性があることが示唆されました。また、動物の移動による喪失は、動物の繁殖や保全活動において重要な役割を果たす一方で、一部の飼育員に充実感をもたらす可能性があることも明らかになりました。動物園の専門家やボランティアにとって動物の死に遭遇することは職業上避けられないものですが、参加者の語りは、動物の死後に多くの人が感じる重い感情的負担を明らかにしています。また、一部の人は悲嘆に対処するために麻痺や解離を経験していることが示されました。これらの結果は、動物園文化が、悲しみや喪失への適応を支援し、コミュニティとして支え合える環境を育む必要性を強調しています。

紹介 CAPP 認定パートナーズ

- ① CAPP訪問活動先
- ② パートナー紹介
- ③ 今後の抱負



松ヶ下圭美先生 <兵庫県> & 愛犬ボワンちゃん

- ① 医療法人若葉会 六甲病院(神戸市)、こうべ動物共生センター(神戸市)、こども本の森 神戸(神戸市)
- ② ボワンは2003年11月7日生まれ、オーストラリアン・ラブラドルの女の子です。子供が犬猫アレルギーのためこの犬種をお迎えし、先代のシーズーの引退もあり1歳の頃から活動を始めました。メンタルがちょっと弱いところもありますが、おっとり穏やかで優しい性格なので楽しく活動しております。
- ③ 今までボワンと一緒にあちこちの施設に行き、CAPP活動を通じてたくさんの笑顔と元気をもらってきました。まだまだ勉強中の私たちですが、今後は認定パートナーズとして人と動物のふれあい活動がますます広がるよう、そしてボワンが誰かのお役に立てるよう、チームの皆さまと楽しく活動を継続していきたいと思っています。



熊井恵子さん <兵庫県> & 愛犬ふわちゃん

- ① 医療法人若葉会 六甲病院(神戸市)、こうべ動物共生センター(神戸市)、こども本の森 神戸(神戸市)
- ② ふわは2019年4月3日生まれ トイプードルxヨークシャーテリアのmixの女の子です。ボランティア仲間の家で生まれた子なので人も大好き動物も大好き元気な子に育てている子をいただきました。我が家に来てからは猫ともよく遊び、元気に育ってくれました。元気なのに診察台に乗るとおやつも食べられない、診察拒否をするような子でしたが5歳になってやっと、落ち着きが出て診察台の上でおやつを食べられるようになり診察拒否もなくなりました。
- ③ ふわとコンビになって5年ですが誕生日を迎えたころから落ち着きが出て利用者さんに撫でられるのを楽しんでいる様子が見られることが多くなってきたことをうれしく見守っています。歴代のわんこたちのようにふわの個性にあった活動をしたいです。私もふわも健康に留意して長くこの活動に参加を続けようと思っています。



新山則子先生 <大阪府> & 愛犬しし丸ちゃん

- ① 介護老人保健施設醍醐の里(京都市伏見区)、カーサ京都西野山(京都市山科区)
- ② しし丸は今年10歳になるトイプードルの男の子です。体重2.6kgと小柄ですが、気持ちは大きく、どこに行ってもしっぽを振って楽しそうにしています。いつの間にか我が家の一番先輩犬になりましたが、元気でかわいらしい様子はいつまでも若々しく見えます。
- ③ コロナ関係で休止していた活動が再開でき、今年4月から新たな施設でのCAPP活動も開始予定です。また、チームに新しいボランティアの方が増えており、少しずつですが活動が広がっていることをとてもうれしく思います。今後もパートナーズとして活動に貢献できるように頑張りたいと思っています。



西村節子さん <大阪府> & 愛犬まる子ちゃん

- ① 特別養護老人ホーム巽さくら苑(大阪市)
- ② まる子は2016年4月24日生まれのゴールデンレトリバーの女の子です。先代犬の時から活動をご一緒させていただいている獣医さんのお宅で生まれた子で「立派なCAPP犬に育ててね」とのお言葉と共に我が家にやってきました。やんちゃでシロクマの赤ちゃんのような風貌で、見てだけで笑顔になれる子でした。8年経った今でも、変わらず周りを笑顔にしてくれる可愛い子です。
- ③ まる子1歳からスタートしたCAPP活動でしたが、コロナ禍で4~7歳の1番良い時期、何の活動も出来ずに過ぎてしまいました。再開時には私もまる子もすでにシニア。以前のように活発に…とはいきませんが、お互いを気遣いながら「無理せず楽しく」をモットーに活動を続けていければ、と思っています。そして活動仲間だけでなく、毎日のお散歩で出会う人々たちからも、目標にしていただける素敵なペアでありたいと思っています。



石井孝子さん <兵庫県> & 愛犬ホクちゃん

- ① 神戸アドベンチスト病院(神戸市)、新阿武山病院(大阪府高槻市)
- ② 石井ホク 2019年12月28日生まれ ブードルMIX 5歳の女の子です。先住犬が老犬の為、後任候補としてCAPP活動仲間のお勧めで我が家にやって来てくれました。男性が少し苦手、ちょっと怖がりの女の子です。2023年9月やっとCAPP活動再開となり、初めての病院訪問となりました。はじめは病院職員さん看護師さんたちの大歓迎にビックリし後ずさりしていましたが、今では少しずつ慣れて自分から進んで病室に入るまでになりました。患者さんの横で一緒に寝られる様になってくれるのが夢です。
- ③ 長きにわたりCAPP活動に参加させて頂き感謝の気持ちで一杯です。CAPP活動に参加して下さるボランティアさんの増加も願います。ふれあい活動に参加して下さる患者さんや、老人ホームの方たちとの穏やかな時間、楽しいふれ合いの時をこれからも大切に行きたいと思っています。

2024年 12月CAPP訪問活動実績

老人福祉施設

都道府県	施設名【Team Leader／担当獣医師】	活動日	獣医師	動物 看護師	ボランティア 参加 見学	犬	猫	他
北海道	慶友会 仁慈苑【保久留美子・本田英隆(V)】	20	1	2	3	2	2	
千葉県	ときわの杜【佐々木拓也(V)】	2	2		5	7		
東京都	トラストガーデン杉並宮前【滝村昌世】	17			8	1	6	
	サンピナス立川【浜村富美子・岩崎梢(V)・野坂昭文(V)】	6	1		5	4	4	
	ディーフェスタリール国立府中【中島千恵(VN)】	15		1	3	3	4	
	麻布慶福苑【徳永治子・齊藤麻実子(V)】	12			10	4	10	
	いさいせプラザ一番町【飯田良枝・諸見里喜久恵・柴内晶子(V)】	19		1	12	1	8	
	サン・サン赤坂【徳永治子・セマヤ雅子】	6			8	1	5	
	ツクイ・サンシャイン成城【石森菊江】	11			7	1	6	
	ピバフローラ【清水弥生・竹中晶子(VN)・海老澤崇史(V)】	19		1	8	7		
	テイサービスD-Festa立川【中島千恵・熊本さかえ(V)】	12	1	1	5	6		
	やはら翔裕園【永島恵子・石川幸子(V)】	16			7	5		
	くめがわ翔裕園【永島恵子・田中道昭(V)】	24	1		9	6		
	戸花ホーム【金澤順子】	25			8	3	8	
神奈川県	ラボール藤沢【水谷渉(V)】	19	2	2	1	1	1	3
	ラボール三ツ沢【渡部知佳子・水谷渉(V)】	21			2	2		
	ひとりざわ【三宮裕子・澤柳千(V)】	26	1		3	1	3	
	ふれあいの森【水谷渉(V)】	26	2	2	2	1	1	3
	旭ホーム【水谷渉(V)】	8	5	1	2	2	3	1
	横浜さくら苑【佐藤恭子】	8			4	3		
愛知県	ナーシングホーム形原【太田恵里・大竹克己(V)】	27			6	1	5	
京都府	アザレア舞鶴【安積初江(V)】	16	1		7	6	1	
	Casa京都西野山【新山則子(V)】	18	2	1	3	3	5	
大阪府	翼さくら苑【田中玲子・本田善久(V)】	15			9	3	7	
岡山県	愛光苑【天野達也(V)・大石太郎(V)】	17	1	2	8	2	7	1
香川県	青の山荘【大林杏子(V)】	18	2		8	8		
福岡県	若杉の里【徳永可子】	11			3	2		
	宗像アコール【吉田眞理子・永田朋子(V)】	11	1		4	5		
合 計		28回	23	14	160	32	142	4

障害者施設

都道府県	施設名【Team Leader／担当獣医師】	活動日	獣医師	動物 看護師	ボランティア 参加 見学	犬	猫	他
北海道	医療法人 稲生会【保久留美子・本田英隆(V)】	9			2	1		
宮城県	第二ひたかみ園【阿部俊範(V)】	10	2	3	2	5	1	
東京都	都立府中療育センター【榎矢智枝・石川幸子(V)】	6	1		10	6		
	島田療育センター(P)【畔柳郁子】	5			2	1		
	こすもす生活園【森本祐子】	10			7	1	6	
神奈川県	ちがさきの木魂【水谷渉(V)】	12	2	2	2	1	1	3
富山県	COCORO【吉田理栄子(V)】	3	1		10	1	8	
合 計		7回	3	2	12	1	9	3

児童関係施設

都道府県	施設名【Team Leader／担当獣医師】	活動日	獣医師	動物 看護師	ボランティア 参加 見学	犬	猫	他
千葉県	おおたかの森センターこども図書館【市川美雪・黒木慎介(V)】	15	2	1	7	5		
東京都	和田中央児童館【千葉陽子(V)】	7	2		13	2	9	
	八王子第二小学校【千葉陽子(V)】	12	3		8	6		
	三鷹市立三鷹図書館【風祭紀子・滝村昌世・千葉陽子(V)】	14	2		10	3	6	
兵庫県	こうべ動物共生センター【熊井恵子・村田香織(V)】	1	1		3	2	4	
宮崎県	宮崎市立宮崎南小学校【綾部ゆみ子・綾部俊朗(V)】	13			2	4		
		16			3	6		
合 計		7回	10	1	46	7	40	0

医療施設等

都道府県	施設名【Team Leader／担当獣医師】	活動日	獣医師	動物 看護師	ボランティア 参加 見学	犬	猫	他
北海道	吉田病院【保久留美子・本田英隆(V)】	12	1	2	2	2		
埼玉県	埼玉県立精神医療センター	22	2	1	9	9		
千葉県	千葉大学医学部附属病院【佐々木拓也(V)】	11	1		2	3		
	千葉県こども病院【佐々木拓也(V)】	18	1		2	3		
東京都	東京衛生ドワンゴ病院【竹中晶子(VN)】	6		1	2	1	2	
		13		1	1	1	1	
		20		1	1	1	1	
		27		1	3	3	1	
	信愛病院AAA【後藤三枝子・紫内裕子(V)】	10			12	1	8	
	長谷川病院【浅原久子】	19			5	5		
神奈川県	横浜市立大学附属病院【三宮裕子・澤柳千(V)】	18			4	3		
愛知県	岡崎市民病院【太田恵里・大竹克己(V)】	25			9	6		
静岡県	天竜病院【大井由紀子・館澤仁(V)】	9			3	3		
兵庫県	六甲病院【熊井恵子・村田香織(V)】	13	1		3	4		
	神戸アドベント病院ホスピス(P)【石井孝子】	11			1	1		
		24			1	1		
合 計		16回	6	7	60	1	54	5

※(P)はパートナースの活動、(V)は担当獣医師、(VN)はJAHA1級動物看護師

1月の寄付と募金のご報告

正会員病院に設置の募金箱から

埼玉県草加市	きたじま動物病院	23,841
岐阜県可児市	桜ヶ丘動物病院	31,520

企業・団体からの寄付

公益社団法人 アニマルドネーション	60,159
-------------------	--------

ポイント募金

Yahooネット募金 1月分	57,976
SOFT BANKつながる募金 1月分	3,214

【CAPP 募金活動のお知らせ：新しい募金箱の発送時期について】

いつも CAPP 活動にご協力いただき、ありがとうございます。
今月のニュースレターに、新しい募金箱を同封させていただいています。お手数をおかけしますが、設置いただいている募金箱を開封し、ご送金をお願いいたします。

CAPP 活動は、1986 年に横浜のさくら苑で始まり、今年で 39 年を迎え、来年には 40 周年を迎えることとなります。この活動が継続できているのは、何よりも協会全体を支える正会員の皆さまのご支援のおかげです。
今後とも、ぜひ社会貢献の一環として CAPP 活動へのご協力をよろしくお願いいたします。



会議録 令和6年度 第1回JAHA動物看護教育支援校ミーティング 会議録

日時:2025年1月10日(金)15:00~16:00

開催方法:Web(Zoom)会議

出席者(敬称略):

動物看護教育支援校:

・大阪ECO動物海洋専門学校 関様、古賀様
・学校法人滋慶学園 TCA東京ECO動物海洋専門学校 武田様、平澤様
・名古屋ECO動物海洋専門学校 田口様
・福岡ECO動物海洋専門学校 森若様
・仙台ECO動物海洋専門学校 関口様
・群馬動物専門学校 獣医師 菊池先生
・学校法人シモノ学園 国際動物専門学校 下園様、西依様、安部様
・中央動物専門学校 渡来様
・専門学校ちば愛犬動物フラワー学園 千葉様
(欠席:学校法人 宮崎学園 大阪ベビィ動物看護専門学校 松田様)

協会(敬称略):

会長 宗像俊太郎 副会長 市川陽一郎、上野弘道、吉内龍策

専務理事 水野浩茂

理事 横山篤司 吉田尚子 VN副委員長 長谷往明 相談役 原大二郎事務局 鎌

田真弓、伊藤啓美、千葉治

会長 宗像俊太郎:

・支援校の協力に感謝。

・今後の対面交流を通じ、意見交換を活発にしたい。

相談役 原大二郎:

・1980年代から動物看護師教育や認定に尽力。

・愛玩動物看護師国家試験が軌道に乗り、3年制・4年制教育への移行を進めている。

・動物飼育者減少に対し、教育と環境整備で対策を講じたい。

JAHAよりセミナー報告:

2024年度からJAHAの愛玩動物看護師対象オンラインセミナー(VNセミナー)は、以下の変更・拡充が行われる。

●セミナー内容の拡充

・対象科目をこれまでの8科目から21科目に拡大。

・単科セミナーは年2回開催し、「深掘りシリーズ」として1科目を3回に分けて実施予定。

●今年度の進捗

・2024年度の単科セミナーでは、8月に歯科学(1回目)を開催済み。

・2024年2月7日に緊急疾患・救急対応セミナーを予定し、現在申し込み受付中。

・深掘りシリーズは日程調整の都合で未開催。

●支援校向け無料参加枠

・支援校の教職員1名が無料参加可能としていた参加者数を、増やすことを検討している。

●国家試験対策セミナー

・従来のライブ配信方式からe-Learning方式に変更。

・動画配信のため講座開催時間に制限がなく、クラス単位での申し込み、補講として利用が可能。

・練習問題解答タイマー動画と解説動画を活用した講座形式をe-learning方式で提供。

●今後の予定

・国家試験対策セミナーは第1期・第2期に分け、計8回分を開催予定とし、次年度以降は要望に応じて回数増加を検討。

・動物看護トレーニングセンターをEDUWARD Press社と共催で開催し、愛玩動物看護師対象の卒後教育として実習セミナーを実施。

●質問・情報提供

・参加校からの質問や要望を受け付け、今後メールで詳細案内予定。

・その他、支援校や関係者との連携を強化し、さらなる改善を目指す予定。

参加校からの質問・意見とJAHAの回答:

●国際動物専門学校

・「動物看護倫理」やオンデマンド型教育に期待を寄せ、さらなる充実を希望。

・回答:希望を受け、オンデマンド型セミナーの拡充や無料参加枠の増加を検討。

●千葉愛犬動物フラワー学園

・人材不足への支援要望、求人紹介やサポート強化を求める。

・回答:JAHA求人誌や会員病院との協力体制を活用し、人材紹介に尽力する。

●大阪ECO動物海洋専門学校

・国家試験対策ソールの充実を要望。

・回答:e-Learningを利用することで、学習の幅を広げる提案を実施。

●福岡ECO海洋専門学校

・技術コンテストの詳細について質問。

・回答:具体的な内容と競技内容、エントリー状況等を説明し、会議内で共有した。

今後の取り組み:

・支援校との更なる連携強化を目指す。

・国家試験対策や動物看護分野に特化したセミナーの拡充。

・動物看護師の質向上を目的とした教育プログラムの継続的改善。

・社会的課題(動物飼育者の減少)に対応する啓発活動や教育の推進。

・会議全体を通じて、参加校のニーズを把握し、JAHAの取り組みと支援内容を強化する方針が確認された。

会議録 2024年度 第1回 養成講座委員会(Zoom開催)

日時:2025年1月17日(金)19:00~20:50

出席者(敬称略):

養成講座委員長 水越美奈

養成講座委員 伊勢仁英、板本豊実、築山清美、西川文二、羽金道代、新山則子

養成講座アドバイザー 村田香織(欠席:阿部容子、矢崎潤)

理事 宗像俊太郎、千葉陽子(欠席:市川陽一郎)

事務局 伊藤啓美、黒田良子

報告事項:

1. 2024年度家庭犬のしつけ方講座 開催状況等

2. 認定インストラクターミーティング

3. 年次大会

4. WJVF

5. 家庭犬マナーチャレンジ

協議事項1. 2025年度の講座開催について

・インストラクター養成コース ・フォローアップワークショップ ・インストラクター

養成コース免除項目

協議事項2. その他

・家庭犬マナーチャレンジジャッジ講習会 ・年次大会 意見交換 ・インストラク

ターミーティング実施内容

会議録 2024年度 第1回 広報委員会

日時:2025年1月24日(金)13:00~14:00

開催方法:オンライン(zoom)

出席者(敬称略):

広報委員会委員長 大石太郎

広報委員 浅井亮太、館澤仁

理事 会長 宗像俊太郎、副会長 上野弘道、専務理事 水野浩茂 吉田尚子

オブザーブ参加 アドバイザー 株式会社HUMO 永瀬様、高濱様 アドバイザー

株式会社VETS TECH 小出様

事務局 山内、横川、伊藤

内容:

1. 広報委員会の目的

JAHAの活動が十分に伝わっていない課題を改善し、対業界・対社会に向けた広報活動を強化する。

目標として優先したいのは正会員数の増加。

2. 協議内容

1) 正会員数の増加策

2) 対社会向けの広報について

3) 広報活動の方向性

4) その他の報告、意見、アイデアなど

協議事項2. その他

・家庭犬マナーチャレンジジャッジ講習会

・年次大会 意見交換

・インストラクターミーティング実施内容

JAHA動画配信サービス

豊富なコンテンツが200時間以上!

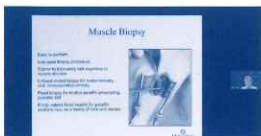
■新着動画

～過去の国際セミナー20タイトル以上が配信中～ 動画配信専用コンテンツもあります

国際セミナー・オンラインセミナー

2023年6月にオンラインセミナーとして開催しました、
『神経疾患のモヤモヤを解決! ～末梢神経・筋疾患と言えどこの方!』
Dr. Sheltonによるオンラインセミナーを公開中です。

講師: Dr. Diane Shelton (University of California - San Diego)



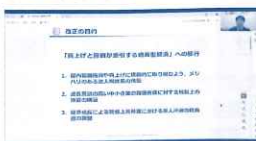
経営情報(税務)

第119回

『令和7年度税制改正大綱速報』

税理士法人 和(なごみ)

税理士 高松 仁 先生



動画配信は、正会員病院の限定サービスです。
オンラインで実施したセミナーなど、期間限定での見逃し配信など、
セミナー開催が厳しい状況が続く今、
皆様への学習機会提供の一助となれば幸いです。

動画配信サービスへのログイン・申込はこちら(正会員病院の限定サービスです)
※アカウントをお持ちでない方は、以下のリンクより「サービスのご案内」をご確認ください。
<https://doupa.net/jaha/login/login.php?c=OTU>



次回の獣医師セミナー



第177回国際セミナー

**「“From Top to Bottom” ～鼻から会陰まで～
短頭種気道閉塞症候群～肝胆系～泌尿器系のよくある手術から
最先端の手技、さらにマイクロサージェリーまで盛り沢山の3日間」**

講師：Dr. Heidi Phillips (University of Illinois)
 米国獣医外科学専門医

日程：東京会場：3月8日(土)～10日(月) 研究社英語センター
大阪会場：3月12日(水)～14日(金) 天満研修センター

セミナーのご案内

Dr. Phillipsは米国の獣医外科専門医の中で現在最も勢いのある外科医の1人です。
 「BOAS(短頭種気道閉塞症候群)と言ったらDr. Phillips」と言っても過言ではないほど、犬と猫における本疾患の病態把握や治療の発展に尽力されており、LATE(レーザー補助下鼻甲介切除術)など、BOASに対して数種類の最新の外科手技を実施している数少ない外科専門医の1人です。

更にマイクロサージェリーでも世界的に著名で、彼女が自らデザインしたマイクロサージェリーのトレーニングコースは、獣医師だけでなく医師が参加するほど大変人気です。

1日目は、犬と猫におけるBOASの病態・検査法から治療法に関して詳しく触れる中で、LATEを始めとする複数の新しい外科手技に関して画像を多く活用してレクチャーして頂きます。

2日目は、Dr. Phillipsの得意分野の1つである肝胆膵系疾患に対する外科治療に関して取り上げ、特に様々な疾患に対する肝外胆管系の手術手技について詳しくお話しして頂きます。

3日目の泌尿器系の一般外科とマイクロサージェリーでは、尿管・前立腺・尿道などの外科手技を多く紹介していただきます。
 今を輝くDr. Phillipsから3日間たっぷりと学べる機会は大変貴重ですので、今回取り上げるトピックスを勉強中の先生方から既に手術経験の豊富な先生方まで、多くの方に是非ともご参加頂けますと幸いです。

学術委員 篠田 仁美 (近江八幡動物医療センター 森動物病院)

お申込み・詳細

<https://www.jaha.or.jp/training/seminar/vet/basic-advancedsurgery/>



ー 今月の表紙 ー

「小さな命優しい時間」

写真提供：A.S様



ニュースレターの表紙に掲載するお写真を募集しています

「人と動物の絆」をテーマに、ニュースレターの表紙に掲載するお写真を募集しています。
 お寄せいただける方はお写真と一緒に、お写真の提供者名(掲載するお名前)、お写真のタイトルをinfo@jaha.or.jpまでお送りください。
 どうぞよろしくお願いいたします。

※肖像権、著作権、動物の福祉に配慮した写真ををお願いします。



《事務局日誌／1月》

8日	水	オンラインセミナー「Dr. Ameetから内視鏡外科手術を学ぶ ～腹腔鏡手術と胸腔鏡手術について～」質疑応答セッション 講師:Dr. Ameet Singh 通訳:篠田 仁美先生 司会:吉田 宗則先生 担当:加藤
10日	金	支援校ミーティング 執行役員とのミーティング
12日	日	家庭犬のしつけ方講座インストラクター養成コース講義4(パート1)講師:矢崎潤先生、羽金道代先生
13日	月	動物病院講座・名古屋「今を生きるペットのグリーフケア」講師:阿部美奈子先生 司会:杉崎勝樹先生 担当:伊藤
17日	金	養成講座委員会
19日	日	家庭犬のしつけ方講座インストラクター養成コース講義4(パート2)講師:矢崎潤先生、羽金道代先生
22日	水	シニアケア講座・第4回 講師:宮田拓馬先生 司会:羽金道代先生 担当:伊藤
23日	木	執行役員会
24日	金	広報委員会
30日	木	CAPPボランティア講習会(対面) 講師:風祭紀子さん、仙庭早苗さん 担当:山内

セミナー予定

●こいぬこねこの教育アドバイザー養成講座ベーシックコースオンライン

講師：村田香織先生

日程：全7回（第1回～第6回は録画配信、第7回のみZoomによるリアルタイム配信（10日間の見逃し配信あり））

⑥3月1日～7日 こねこ塾

⑦3月12日（水）13-15時リアルタイム配信（見逃し配信あり）

●動物病院スタッフのためのシニアケア講座2024・オンライン

日程と講師：

第5回：「高齢動物のケア、犬猫とご家族のQOLを高める工夫」

3月19日（水）14:00～17:00

講師：小野沢米里先生、小松原大介先生、島田旭緒先生

●新人を迎える準備セミナー（オンライン）

講師：磯部 裕子先生

日程：2025年3月5日（水）

内容：新人を迎えるにあたり、病院スタッフ全員で共有しておきたいこと、また、教育係として心得ておきたい心のあり方や指導の際のポイントについて、参加者同士のグループディスカッションを交えながら学びます。

●第177回国際セミナー「From Top to Bottom」～鼻から会陰まで～短頭種気道閉塞症候群～肝胆系～泌尿

器系のよくある手術から最先端の手技、さらにマイクロサージェリーまで盛り沢山の3日間

講師：Dr. Heidi Phillips (University of Illinois)

日程：

東京会場：2025年3月8日（土）～10日（月）研究社英語センター

大阪会場：2025年3月12日（水）～14日（金）天満研修センター

●JAHA家庭犬のしつけ方講座インストラクター養成コース 実技1「成犬キャンプ」

講師：JAHA認定家庭犬しつけインストラクターによるチーム

日程：3月24日（月）～3月26日（水）

会場：帝京科学大学 千住キャンパス

●動物病院講座

「新人！オンボーディング研修（全2回）オンライン」

講師：磯部 裕子先生

日程：前編：4月9日（水）・後編4月16日（水） いずれも13:30-15:30（見返し配信あり）

内容：

1. 社会人の心構え
2. ホスピタリティの心とその表現方法の基本
3. 仕事に早く慣れるために

後援催事等

●第26回日本獣医内視鏡外科学会学術総会

日程：2025年3月8日（土）、9日（日）

会場：新大阪丸ビル別館

テーマ：「腹腔鏡下副腎摘出術」

形式：対面

●インターペット東京・大阪2025

開催日：

【東京】2025年4月3日（木）～6日（日）4日間

【大阪】2025年6月13日（金）～15日（日）3日間

会場：

【東京】東京ビックサイト

【大阪】インテックス大阪

参加対象者：小売業/流通業/メーカー/動物病院/サービス業/住宅関連・不動産/官公庁/一般来場者など

主催：一般社団法人ペットフード協会/一般社団法人日本ペット用品工業会/メッセフランクフルト ジャパン株式会社

会員数（令和7年1月31日現在） 合計8,520名

動物病院会員A	416病院	勤務獣医師会員	1,780名
動物病院会員B	242病院	勤務動物看護職員	4,853名
個人正会員	5名	学生会員	28名
名誉会員	2名	サポート会員	708名
個人獣医師会員	103名	施設賛助会員	165施設
シニア会員	1名	法人賛助会員	80社
学会会員	148名		

本のご紹介

「犬と私の交換日記」・ 「猫と私の交換日記」

著：阿部美奈子 発売：二見書房

定価：犬と私の交換日記 1650円（税込）

猫と私の交換日記 1320円（税込）

動物医療グリーンケアの第一人者 阿部美奈子先生が長年の「待合室診療」から考案された書籍です。

「このコと私の出会いのストーリー」、「このコと私が初めてしたこと」などの章からなる50の質問に書き込みながら読み進めていくことでつくる、愛犬愛猫とあなただけの1冊。

動物を愛するすべての人に！また動物病院の待合室にも備えてほしい書籍です。

阿部美奈子先生からのメッセージ

2冊の著書にはペットと人に大切なグリーンケアのエッセンスをいっぱい詰め込みました！

リサ・ラーソン氏が描いた個性豊かな犬や猫たちは応援団。私が実践する50の質問を通して目の前の「その子」の理解者となり、動物病院がホームドクターとして安全基地を担いませんか。病気の治療に限界が来ても動物病院にできるその子と家族へのグリーンケア。動物病院で日々、命に向き合う自分たちもまた元気になる本です！



犬と私の交換日記



猫と私の交換日記